

合格証明書  
Guteschein

# Godox



Öffentliches WeChat-  
Konto von Godox  
公式アカウント



Beamter in Übersee  
Konten & Updates  
海外メディアのプラットフォームと情報です

## 深圳市神牛摄影器材有限公司

所在地: 深セン市宝安区福海街道塘尾社区耀川工業区工場 2 棟  
電話: 0755-29609320(8062) FAX: 0755-25723423 メールアドレス: godox@godox.com

## GODOX Photo Equipment Co., Ltd.

Adresse: Gebäude 2, Yaochuan-Industriezone, Viertel Tangwei, Gemeinde Fuhai, Bezirk Baoan, Shenzhen  
Tel: +86-755-29609320(8062) Fax: +86-755-25723423  
E-mail: godox@godox.com

www.godox.com  
Made in China | 705-MAGYCX-06



# Magic XT1

2.4GHz デュアルチャンネルワイヤレスマイクシステム  
2,4GHz drahtloses Doppelkanal-Mikrofonsystem

取扱説明書  
Benutzerhandbuch

## 前書き

Godox の製品をご購入いただき、ありがとうございます。

Godox 2.4GHz デュアルチャンネルマイクシステム Magic XT1 へようこそ。この製品は 2.4G バンド伝送を原理とし、クリエイティブな受信機は、すなわち収納ボックス設計は、充電と収納機能を一体にしており、ボタンとタッチスクリーンを組み合わせ、操作が便利です。小さくて航続距離が長く、生放送、屋外撮影、インタビュー、ショートビデオ撮影などのシーンに適します。

この製品を使用する前に、本書をよくお読みになり、正しく操作し、使用してください。

## 主な特徴

- 世界共通周波数帯 2.4GHz ワイヤレス技術。
- 無線距離は最大 200 メートル (視距) に達す。
- 音質を損なわず、明瞭で安定であり、デジタルノイズ低減機能を備える。
- 出力ボリュームを制御し、静音機能を備える。
- モノラル / ステレオ / サウンドトラックモードを自由に切り替えられる。
- ローカット機能で雑音をろ過する。
- ボタンとタッチスクリーンを組み合わせ、操作が便利。
- 受信機はバッククリップを通じて 2 つの送信機を収納し、充電できる。

## 警告

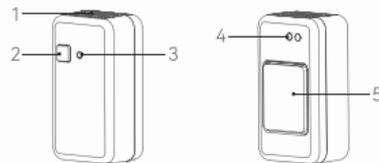
- ⚠ マイクは精密装置です。故障しないように落下させたり、衝撃を受けたりしないでください。
- ⚠ 無断で取り外したり、改造したり、修理したりしないでください。故障した場合は、当社または認定保守員に点検と修理を依頼してください。
- ⚠ 乾燥状態に保ってください。濡れた手で製品に触れないでください。また、製

品を水に浸したり、雨に降らないようにしてください。

- ⚠ 直射日光が当たる場所、加熱装置の近く、又は暑い、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ⚠ 予期せぬ事故を防ぐために、子供はこの製品に触れないでください。
- ⚠ 可燃や爆発環境では使用しないでください。この場合は、関連警告表示に注意してください。
- ⚠ 50°C以上の高温環境には置かないでください。
- ⚠ 製造メーカーの警告や指示をよくお読みになり、厳密に遵守してください。

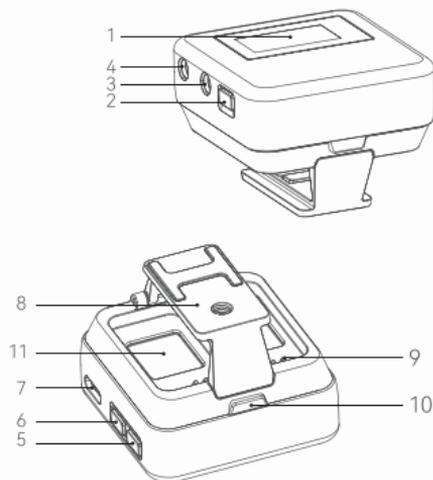
## 部品名

### 送信機



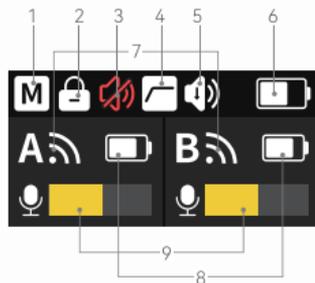
1. マイク
2. 電源 / ノイズ低減 / ペアリングボタン
3. 表示灯
4. 充電接点
5. 磁気吸着式バックル

### 受信機



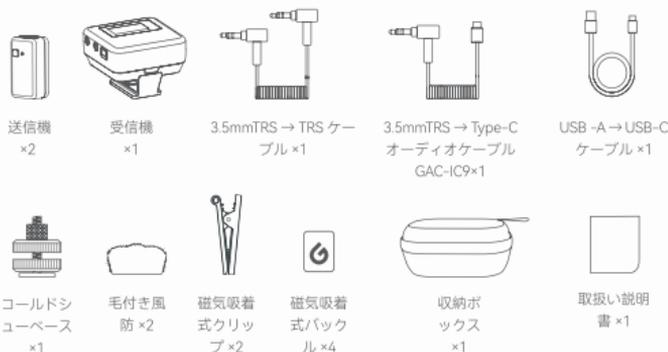
1. 表示画面
2. 電源ボタン
3. 3.5mm オーディオ出力ポート
4. 3.5mm イヤホンジャック
5. 下ボタン
6. 上ボタン
7. USB-C ポート
8. バッククリップ
9. 充電接点
10. 取り外しボタン
11. 送信機充電ケース

## 表示画面



1. チャンネルモードアイコン
2. スクリーンロックアイコン
3. 静音アイコン
4. ローカットアイコン
5. ノイズ低減アイコン
6. 受信機電池残量アイコン
7. A/B 送信機信号アイコン
8. A/B 送信機電池残量アイコン
9. A/B 送信機音量アイコン

## 梱包物



ガイドカード ×1

注：説明書の線図はすべて概略図であり、参考用です。製品の更新とアップグレードにより、製品の実物と画像に違いがある可能性があります。実物を見てください。

## 使用説明

### 送信機

#### 1. 電源 / ノイズ低減 / ペアリングボタン

3秒長押ししてオン・オフにし、短押ししてノイズ低減モードをオン/オフにします。送信機を受信機の充電ケースから取り出すと自動的にオンになります。送信機を受信機の充電ケースに入れていっぱい充電してから自動的にオフになります。

注：初めて使用するときは、背面保護フィルムを剥がし、ボタンを3s長押ししてオンにしてください。

#### 2. ペアリング

ボタンを2回クリックしてペアリングモードに入り、ペアリング完了後に直ちにペアリング状態を終了し、ペアリングに失敗した場合は10s後に終了します。

#### 3. 充電

送信機は磁気吸着式バックルを介して受信機の充電ケースに入れて充電します。

#### 4. 工場出荷時設定に復元

オフ状態でボタンを6秒長押しして放すと、送信機は工場出荷時の設定に復元されます。

#### 5. 表示灯について

表示灯の状態	意義
緑ライト常に点灯	ペアリング完了
緑ライトがすばやく点滅 (点灯 0.25s/ 消灯 0.25s)	ペアリング実行中
緑ライトが呼吸のように点滅 (点灯 0.5s/ 消灯 0.5s)	接続切断
赤ライト常に点灯	静音モード
オレンジライト常に点灯	ノイズ低減モード
赤ライトが点滅 (点灯 0.5s/ 消灯 0.5s)	電池残量は10%未満
ブルーライトが呼吸のように点滅 (1s点灯/1s消灯)	充電中
白いライト点滅	工場出荷時設定に復元

## 受信機

### 1. オン / オフ

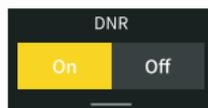
電源ボタンを3秒長押ししてオン・オフにします。

### 2. メニュー機能について

主画面で電源ボタンを短押しするか、画面をスライドして1級メニュー画面に入り、1級メニュー画面で上 / 下ボタンを押すか、画面を左右にスライドしてメニューオプションを切り替え、そして、電源ボタンを短押しして2級メニューに入る、又は対応するアイコンを直接クリックして確認操作を行います。画面を上へスライドして上級メニューに戻ります。

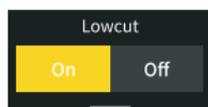
### 2.1 ノイズ低減 < >

ノイズ低減メニュー画面で上 / 下ボタンを短押ししてオン・オフし、電源ボタンを短押しして確認する、又は画面をクリックして直接設定します。ノイズ低減モードをオンにしたら、主画面にノイズ低減アイコン <  > が表示されます。



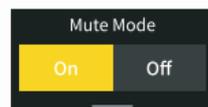
### 2.2 ローカット < >

ローカットメニュー画面で上 / 下ボタンを短押ししてオン・オフし、電源ボタンを短押しして確認する、又は画面をクリックして直接設定します。上 / 下ボタンを同時に短押ししてローカット画面に入ります。ローカット機能をオンにしたら、主画面にノイズ低減アイコン <  > が表示されます。



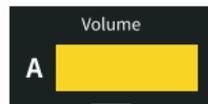
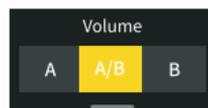
### 2.3 静音 < >

静音メニュー画面で上 / 下ボタンを短押ししてオン・オフし、電源ボタンを短押しして確認する、又は画面をクリックして直接設定します。



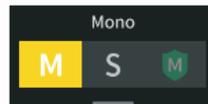
### 2.4 音量 < >

音量メニュー画面で、上 / 下ボタンを短押しするか、画面を直接クリックして送信機 A、B、又は A/B を選択して同時に音量調整し、又は主画面で上ボタンを2s長押しして直接 A 音量を調整し、下ボタンを2s長押しして直接 B 音量調整を行います。調整画面に入ってから上 / 下ボタンを短押しするか、画面を直接左右にスライドして音量を調整し、電源ボタンを短押しして確認します。



### 2.5 モード < >

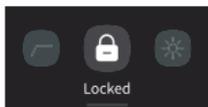
モードメニュー画面で上 / 下ボタンを短押しするか、画面を直接クリックしてチャンネルモード (モノラル / ステレオ / サウンドトラック) を選択し、電源ボタンを短押しして確認します。サウンドトラックは -6dB で、モノラル状態のみ有効です。



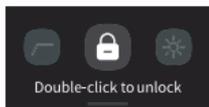
注: ステレオモードでは、送信機を1つだけ使用する場合は、1つのチャンネルのサウンドのみが入力できる可能性があります。必要に応じて選択してください。

### 2.6 スクリーンロック < >

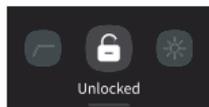
スクリーンロックメニュー画面で画面アイコンを直接クリックするか、主画面で電源ボタンをダブルクリックして画面をロックし、画面の提示に従って電源ボタンを再度2回クリックすると画面のロックを解除できます。画面ロック状態では、ボタン操作のみが対応できます。



Locked



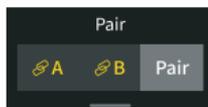
Double-click to unlock



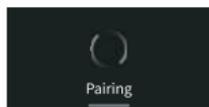
Unlocked

## 2.7 デバイスペアリング <🔗>

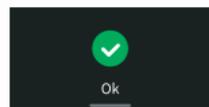
デバイスペアリングメニュー画面で画面を直接クリックして送信機 A 又は B 又はすべてを選択し、電源ボタンを短押しするか、画面右側の<ペアリング>を直接クリックしてペアリングを開始します。ペアリング完了後に画面に提示が表示され、主画面に戻ってカラーアイコンが点灯します。ペアリング失敗した場合も画面に提示が表示され、主画面に戻ります。



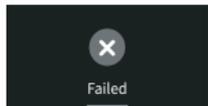
ペアリング画面



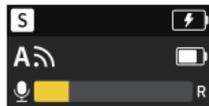
ペアリング中



ペアリング済



ペアリング失敗



A 送信機ペアリング完了



AB 送信機ともペアリング完了

## 2.8 共通 <☰>

### 2.8.1 画面輝度 <☀️>

輝度メニュー画面で、上/下ボタンを短押しするか、画面を直接左右にスライドして輝度を調整し(0 ~ 100%)、電源ボタンを短押しして確認します。



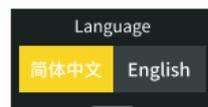
### 2.8.2 画面スリープ <🌙>

スリープメニュー画面で上/下ボタンを短押しするか、画面を直接クリックして5分又は閉じるかを選択します。



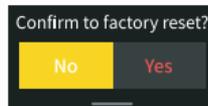
### 2.8.3 言語 <🌐>

初めて電源を入れて logo が表示されると、自動的に言語設定画面にジャンプします。上/下ボタンを短押しして言語を選択し、電源ボタンを押して確認するか、画面を直接クリックして言語を選択し、確認します。その後の使用中に言語メニューに入って、上記の手順で言語を再設定することができます。



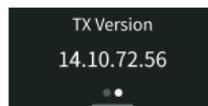
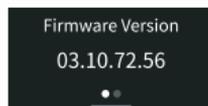
### 2.8.4 工場出荷時設定に復元 <🔄>

工場出荷時設定に復元メニュー画面で上/下ボタンを短押ししてキャンセル又は確認を選択し、電源ボタンを短押しして確認する、又は画面をクリックして直接設定します。オン状態で上下ボタンを3秒間長押しし、画面に「出荷時設定に復元」が表示され、受信機は出荷時設定に復元を行い、主画面に戻ります。



### 2.8.5 バージョン <📄>

バージョンメニュー画面で上下ボタンを短押しするか、画面を直接左右にスライドしてファームウェアバージョンと TX バージョンを表示します。



## 2.8.6 認証情報 <✔>

認証情報メニュー画面で上 / 下ボタンを短押しするか、画面を直接左右にスライドすることで、この製品が認証を取得したかどうかを確認することができます。

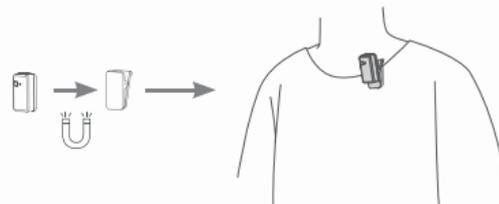
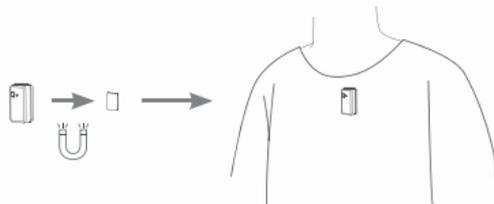


## 3. 充電

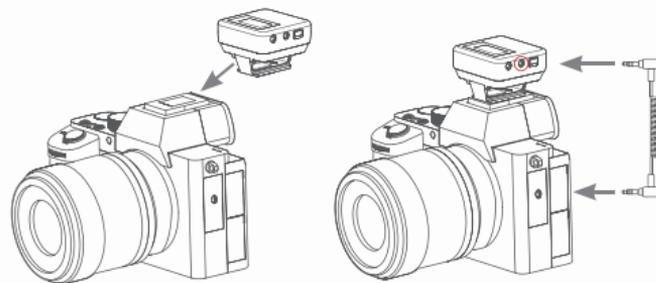
受信機は USB-C ポート を介して電源に接続し、充電します。

## 取付け説明

1. 送信機を磁気吸着式バックルで襟に吸着するか、磁気吸着式クリップで襟に挟みます。

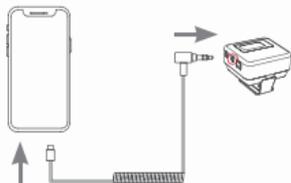


2. 受信機をクリップを介してカメラのホットシューベースに挿入し、3.5mmTRS → TRS オーディオケーブルを使用して受信機の 3.5mm オーディオ出力ポートとカメラの 3.5mm オーディオ入力ポートを接続します。

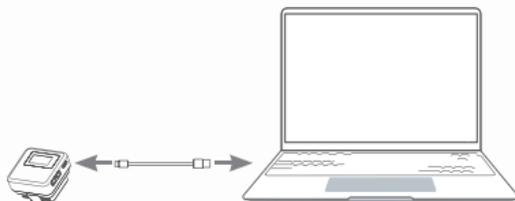


注：受信機クリップは取外し可能な構造であり、カメラなどの重量物を接続するときは絶対に持ち上げないでください、クリップが切れてカメラが落下する場合があります。

3. 携帯電話に接続して使用する場合は、3.5mmTRS → Type-C オーディオケーブルを介して受信機の3.5mm オーディオ出力ポートと携帯電話のUSB-C ポートを接続してください。



4. コンピュータに接続して使用する場合は、USB-A → USB-C データケーブルを介して受信機のUSB-C ポートとパソコンのポートを接続し、パソコン側の音声入力は Magic XT1 を選択すれば使用できます。



## 仕様

システム型番	Magic XT1
伝送タイプ	2.4GHz デジタル周波数ホッピングシステム
ピックアップモード	全方向型
周波数範囲	20Hz~20KHz
最大 SPL	115dB
サンプリングレート	48KHz/24Bit
信号対雑音比 <sup>※</sup>	70dB
最大ワイヤレス距離	200メートル(視距)
動作周囲温度	-10°C ~+50°C
入力/出力パラメータ	TX 充電接点 :5V ≡ 60mA RX 充電接点 :5V ≡ 80mA(*2) RX USB-C 入力 :5V ≡ 550mA
リチウム電池パラメーター	TX: 3.8V, 80mAh, 0.304Wh RX: 3.8V, 680mAh, 2.6Wh
持続使用時間	TX: 約 8 時間 RX: 約 16 時間 (1対2)
充電時間	TX: 約 2 時間 RX: 約 2.5 時間
寸法 <sup>※</sup>	TX: 16.7mmX8.9mmX6.3mm RX: 24mmX24mmX17.4mm
正味重量 <sup>※</sup>	TX( 磁気吸着式/バックル付かない ):8g RX: 50g

仕様とパラメータは、予告なしに変更する場合があります。

上記のデータは Godox 実験室の測定値であり、客観的な環境変化により、データは異なるか、誤差が生じる場合があります。

## メンテナンス

**落下防止:** 強い衝突や振動により、機器が故障する場合があります。

**乾燥状態に保つ:** この製品は防水できません、水に浸したり、高温環境に置くと故障する可能性があります。内部構造が錆びると修理できない場合があります。

**温度の急変を回避:** 寒い日に暖かいビルに出入りするなど、温度の急変により、送信機と受信機の内部が結露する可能性があります。結露を避けるために、手提げ袋やビニール袋に入れておくと、温度の急変を防ぐことができます。

**強磁場から離れる:** 無線放送送信機などの機器から発生する強静電気又は強磁場は、この製品の正常な動作を妨げる可能性があります。

技術変更は予告なしに行う場合があります。

## 警告

-  不適切な電池交換で爆発の危険がある場合は、同じタイプ又は同等タイプの電池で交換しなければならず、修理担当者だけが交換でき、それ以外の人では交換できません。
-  電池は直射日光、火焼きなどの過熱環境に置いてはなりません。
-  消費者が電源アダプタを使用して充電する場合は、CCC 認証を取得し、基準を満たす電源アダプタを購入する必要があります。

## Vorwort

Vielen Dank, dass Sie Godox-Produkte gekauft haben.

Willkommen bei Magic XT1, dem drahtlosen 2,4GHz Zweikanal-Mikrofonsystem von Godox. Dieses Produkt verwendet die 2,4G-Bandübertragung als Prinzip; Der sehr kreative Empfänger ist als eine Aufbewahrungsbox gestaltet, die Lade- und Speicherfunktionen integriert: Tasten plus Touch-Farbbildschirm sind einfach zu bedienen; kleine Größe, lange Akkulaufzeit, geeignet für Live-Übertragung, Outdoor, Interview, kurze Videoaufnahmen und andere Szenen.

Bevor Sie dieses Produkt verwenden, lesen Sie bitte das Handbuch sorgfältig durch, um es richtig zu bedienen und zu verwenden.

## Hauptmerkmale

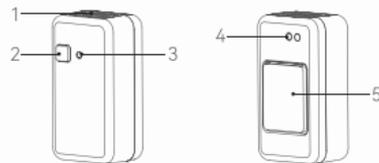
- Globale universelle 2,4GHz-Funktechnologie im Frequenzband;
- Drahtlose Entfernung bis zu 200 Meter (Sichtlinie);
- Verlustfreie Klangqualität, klar und stabil, digitale Rauschunterdrückungsfunktion;
- Ausgangslautstärkereglер, Stummschaltung verfügbar;
- Freies Umschalten unter Modi Mono / Stereo / sicherem Soundtrack;
- Low-Cut-Funktion zum Filtern von Rauschen;
- Tasten mit Touch-Farbbildschirm, einfach zu bedienen;
- Der Empfänger kann zwei Sender durch den Rückenkliр speichern und aufladen;

## **Warnung**

- ⚠ Mikrofone sind Präzisionsgeräte. Nicht fallen lassen oder getroffen werden, um einen Ausfall zu vermeiden.
- ⚠ Bitte zerlegen, modifizieren oder reparieren Sie dieses Produkt nicht privat. Wenn das Produkt ausfällt, muss es vom Unternehmen oder autorisiertem Wartungspersonal überprüft und repariert werden.
- ⚠ Bitte halten Sie es trocken, halten Sie dieses Produkt nicht mit nassen Händen und tauchen Sie es nicht in Wasser oder setzen Sie es Regen aus.
- ⚠ Lagern Sie dieses Produkt nicht in direktem Sonnenlicht, in der Nähe von Heizgeräten oder an heißen, feuchten oder staubigen Orten.
- ⚠ Bitte lassen Sie Kinder nicht mit diesem Produkt in Berührung kommen, um Unfälle zu vermeiden.
- ⚠ Verwenden Sie es nicht in brennbaren und explosiven Umgebungen. Achten Sie in diesen Fällen auf die zugehörigen Warnschilder.
- ⚠ Stellen Sie es nicht in einer Umgebung mit hohen Temperaturen von mehr als 50 Grad Celsius auf.
- ⚠ Bitte lesen Sie die Warnungen oder Anweisungen des Herstellers sorgfältig durch und befolgen Sie sie.

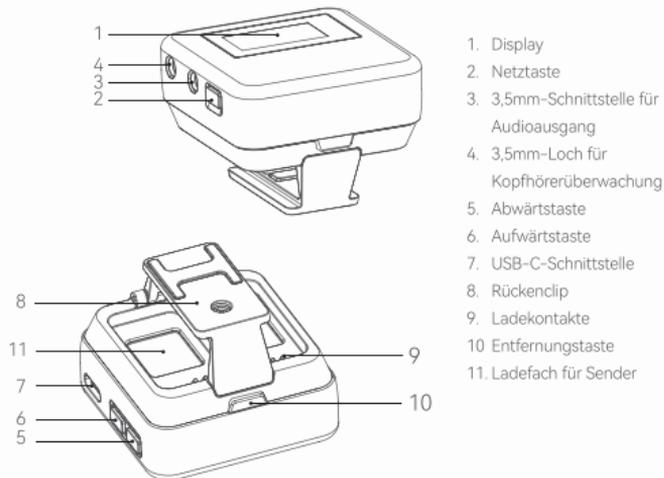
## **Teilebezeichnungen**

### **Sender**



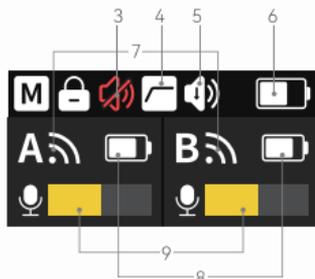
1. Mikrophon
2. Netzschalter /  
Rauschunterdrückung-/  
Paarungstaste
3. Kontrollleuchte
4. Ladekontakte
5. Magnetische Rückenschalle

### **Empfänger**



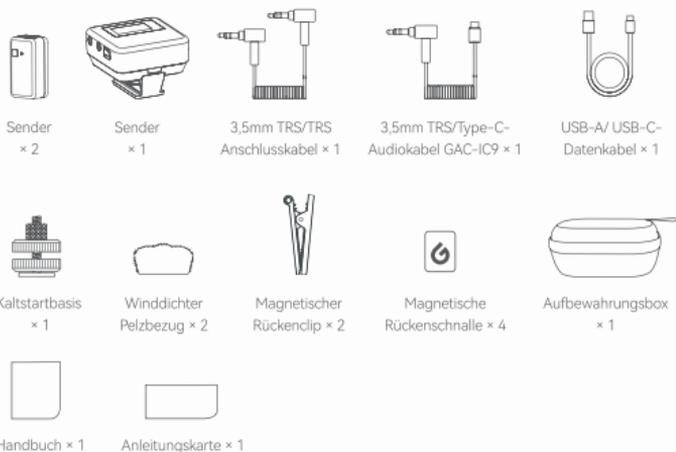
1. Display
2. Netzta
3. 3,5mm-Schnittstelle für  
Audioausgang
4. 3,5mm-Loch für  
Kopfhörerüberwachung
5. Abwärtstaste
6. Aufwärtstaste
7. USB-C-Schnittstelle
8. Rückenclip
9. Ladekontakte
10. Entfernungstaste
11. Ladefach für Sender

## Display



1. Kanalmodussymbol
2. Sperrbildschirmsymbol
3. Stummschaltungssymbol
4. Low-Cut-Symbol
5. Rauschunterdrückungssymbol
6. Batterieleistungssymbol des Empfängers
7. Signalsymbol des A / B-Senders
8. Stromversorgungssymbol des A / B-Senders
9. Lautstärkensymbol des A / B-Senders

## Packliste



Hilfsreiche Tipps: Der Schaltplan im Handbuch ist schematisches Diagramm, das nur als Referenz dient. Aufgrund der kontinuierlichen Aktualisierung und Aktualisierung des Produkts kann es zu Unterschieden zwischen dem physischen Produkt und dem Schaltplan kommen. Bitte beziehen Sie sich auf das physische Produkt.

## Bedienungsanleitung

### Sender

#### 1. Netzschalter / Rauschunterdrückung- / Paarungstaste

Halten Sie die Taste 3 Sekunden lang gedrückt, um das Gerät ein- und auszuschalten; die Taste kurz drücken, um den Rauschunterdrückungsmodus ein- und auszuschalten. Nehmen Sie den Sender aus dem Ladefach des Empfängers und schalten Sie ihn automatisch ein; Setzen Sie den Sender in das Ladefach des Empfängers und schalten Sie ihn automatisch aus, nachdem er vollständig aufgeladen ist.

Hinweis: Wenn Sie es zum ersten Mal verwenden, müssen Sie die Schutzfolie auf der Rückseite abreißen und dann die Taste 3 Sekunden lang gedrückt halten, um es einzuschalten und zu verwenden.

#### 2. Paarung

Doppelklicken Sie auf die Schaltfläche, um den Paarungsmodus aufzurufen, den Paarungszustand sofort nach erfolgreicher Paarung zu verlassen und nach 10 Sekunden nach gescheiterter Paarung zu beenden.

#### 3. Aufladung

Der Sender wird zum Laden durch die magnetische Rückenschlange in das Ladefach des Empfängers eingesetzt.

#### 4. Wiederherstellen der Werkseinstellungen

Halten Sie im ausgeschalteten Zustand die Taste 6 Sekunden lang gedrückt. Lassen Sie sie dann los. Der Sender stellt die Werkseinstellungen wieder her.

## 5. Beschreibung zu Anzeigeleuchten

Zustand der Anzeigeleuchten	Bedeutungen
Grünes Dauerlicht	Paarung erfolgreich
Anzeigeleuchte blinkt grün schnell (Ein 0,25 Sek. / Aus 0,25 Sek.)	Wird gepaart
Grünes Atemlicht (Ein 0,5 Sek. / Aus 0,5 Sek.)	Verbindung getrennt
Rotes Dauerlicht	Stummschaltungsmodus
Oranges Dauerlicht	Räuscherdrückungsmodus
Anzeigeleuchte blinkt rot (Ein 0,5 Sek. / Aus 0,5 Sek.)	Batterieleistung kleiner als 10%
Blaues Atemlicht (Ein 1 Sek. / Aus 1 Sek.)	Wird aufgeladen
Anzeigeleuchte blinkt weiß	Wiederherstellen der Werkseinstellungen

## Empfänger

### 1. Ein-/Ausschalten

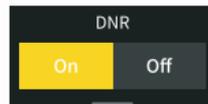
Halten Sie den Netzschalter 3 Sekunden lang gedrückt, um ihn ein- und auszuschalten.

### 2. Funktionseinführung des Menüs

Drücken Sie kurz die Ein- / Aus-Taste in der Hauptoberfläche oder schieben Sie den Bildschirm nach unten, um die Menüoberfläche der ersten Ebene aufzurufen, drücken Sie kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste in der Menüoberfläche der ersten Ebene oder gleiten Sie den Bildschirm nach links und rechts, um die Menüoptionen zu wechseln. Drücken Sie dann kurz die Ein- / Aus-Taste, um das Menü der zweiten Ebene aufzurufen, oder klicken Sie direkt auf das entsprechende Symbol, um den Vorgang zu bestätigen. Gleiten Sie den Bildschirm nach oben, um zum vorherigen Menü zurückzukehren.

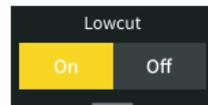
### 2.1 Räuscherdrückung < >

Drücken Sie in der Menüoberfläche zur Geräuscherdrückung kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste, um Ein oder Aus auszuwählen, und drücken Sie dann kurz die Ein- / Aus-Taste, um zu bestätigen; oder klicken Sie direkt auf die Bildschirmeinstellungen. Nach dem Einschalten des Rauscherdrückungsmodus zeigt die Hauptschnittstelle das Rauscherdrückungssymbol <  > an.



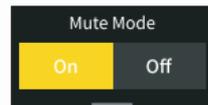
### 2.2 Low Cut < >

Drücken Sie in der Low-Cut-Menüoberfläche kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste, um Ein oder Aus auszuwählen. Drücken Sie dann kurz den Netzschalter, um zu bestätigen; oder klicken Sie direkt auf die Bildschirmeinstellungen. Drücken Sie gleichzeitig kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste, um schnell in die Low-Cut-Schnittstelle zu gelangen. Nach dem Einschalten der Low-Cut-Funktion zeigt die Hauptschnittstelle das Low-Cut-Symbol <  > an.



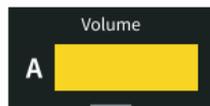
### 2.3 Stummschaltung < >

Drücken Sie in der Menüoberfläche zur Stummschaltung kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste, um Ein oder Aus auszuwählen. Drücken Sie dann kurz die Ein- / Aus-Taste, um zu bestätigen; oder klicken Sie direkt auf die Bildschirmeinstellungen.



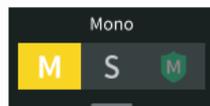
## 2.4 Lautstärke < 🔊 >

Drücken Sie in der Lautstärkemenüoberfläche kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste oder klicken Sie direkt auf den Bildschirm, um den Sender A, B oder A / B auszuwählen und gleichzeitig die Lautstärke einzustellen; oder drücken Sie in der Hauptschnittstelle lange die Aufwärtstaste für 2 Sekunden, um direkt in die A-Lautstärkeregelung zu gelangen. Drücken Sie lange die Taste für 2 Sekunden, um direkt in die B-Lautstärkeregelung zu gelangen. Drücken Sie nach dem Aufrufen der Einstelloberfläche kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste oder gleiten Sie den Bildschirm direkt nach links und rechts, um die Lautstärke einzustellen. Drücken Sie dann zur Bestätigung kurz den Netzschalter.



## 2.5 Modus < 🎧 >

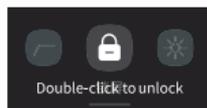
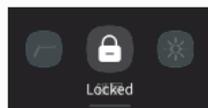
Drücken Sie in der Modusmenüoberfläche kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste oder klicken Sie direkt auf den Bildschirm, um den Kanalmodus (Mono / Stereo / sicheren Soundtrack) auszuwählen. Drücken Sie dann zur Bestätigung kurz den Netzschalter. Der sichere Soundtrack beträgt -6 dB und kann nur in Mono sein.



Hinweis: Wenn im Stereomodus nur ein Sender verwendet wird, kann dies dazu führen, dass nur ein Kanal für die Toneingabe verwendet wird. Bitte wählen Sie es nach Ihren tatsächlichen Bedürfnissen zu verwenden.

## 2.6 Bildschirm sperren < 🔒 >

Klicken Sie in der Menüoberfläche des Sperrbildschirms direkt auf das Bildschirmsymbol oder doppelklicken Sie in der Hauptoberfläche auf den Netzschalter, um den Bildschirm zu sperren. Drücken Sie die Bildschirmanzeige und doppelklicken Sie erneut auf den Netzschalter, um den Bildschirm freizuschalten. Im gesperrten Zustand des Bildschirms wird nur die Erwähnung von Schaltflächen unterstützt.

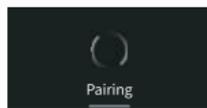


## 2.7 Geräte paaren < 🔗 >

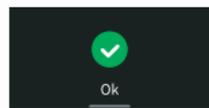
Klicken Sie in der Menüoberfläche für die Gerätepaarung direkt auf den Bildschirm, um Sender A oder B auszuwählen, oder wählen Sie alle aus. Drücken Sie dann kurz den Netzschalter oder klicken Sie direkt auf <Paarung> auf der rechten Seite des Bildschirms, um die Kopplung zu starten. Wenn die Paarung erfolgreich ist, werden Sie am Bildschirm dazu aufgefordert und es kehrt dann zur Hauptoberfläche zurück. Das Farbsymbol leuchtet auf; Wenn die Paarung gescheitert ist, werden Sie am Bildschirm ebenfalls dazu aufgefordert. Es kehrt dann zur Hauptoberfläche zurück.



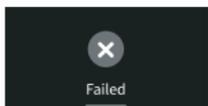
Paarungsschnittstelle



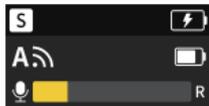
Wird gepaart



Gepaart



Paarung gescheitert



Paarung des Senders A  
erfolgreich

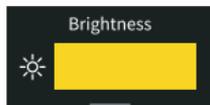


Der A- und B-Sender werden  
gleichzeitig erfolgreich gepaart

## 2.8 Allgemeines < ☰ >

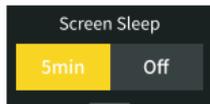
### 2.8.1 Bildschirmhelligkeit < ☀ >

Drücken Sie in der Menüoberfläche für die Bildschirmhelligkeit kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste oder schieben Sie den Bildschirm direkt nach links und rechts, um die Höhe einzustellen (0% -100%). Drücken Sie dann zur Bestätigung kurz die Ein- / Aus-Taste.



### 2.8.2 Bildschirmsschlaf < ⊖ >

Drücken Sie im Schlafmenü am Bildschirm kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste oder klicken Sie direkt auf den Bildschirm, um 5 Minuten auszuwählen oder auszuschalten.



### 2.8.3 Sprachen < 🌐 >

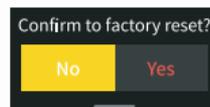
Nachdem das Logo beim ersten Booten angezeigt wird, springt es automatisch zur Spracheinstellungsoberfläche. Drücken Sie kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste, um die Sprache auszuwählen. Drücken Sie dann kurz den Netzschalter, um zu bestätigen; oder klicken Sie



direkt auf den Bildschirm, um die Sprache auszuwählen und zu bestätigen. Bei der späteren Verwendung können Sie das Sprachmenü aufrufen und die Sprache gemäß den obigen Schritten zurücksetzen.

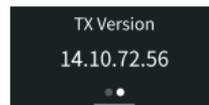
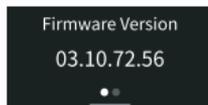
### 2.8.4 Werkseinstellungen wiederherstellen < 🔄 >

Drücken Sie in der Menüoberfläche zum Zurücksetzen auf die Werkseinstellungen kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste, um Abbrechen oder Bestätigen auszuwählen. Drücken Sie dann kurz den Netzschalter, um zu bestätigen; oder klicken Sie direkt auf die Bildschirmeinstellungen. Halten Sie im Startzustand gleichzeitig die Aufwärts- / Abwärtstaste 3 Sekunden lang gedrückt. Auf dem Bildschirm wird "Werkseinstellungen wiederherstellen" angezeigt. Der Empfänger stellt die Werkseinstellungen wieder her und kehrt zur Hauptschnittstelle zurück.



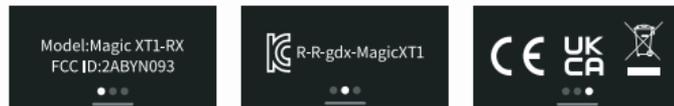
### 2.8.5 Version < ⏴ >

Drücken Sie in der Versionsmenüoberfläche kurz die Aufwärts- / Abwärtstaste oder wischen Sie direkt über den Bildschirm nach links und rechts, um die Firmware-Version und die TX-Version anzuzeigen.



## 2.8.6 Zertifizierungsinformationen <img alt="checkmark icon" data-bbox="234 78 254 108"/>

Drücken Sie in der Menüoberfläche für Zertifizierungsinformationen einfach die Aufwärts- / Abwärtstaste oder wischen Sie direkt über den Bildschirm nach links und rechts, um die Zertifizierung anzuzeigen, die dieses Produkt bestanden hat.

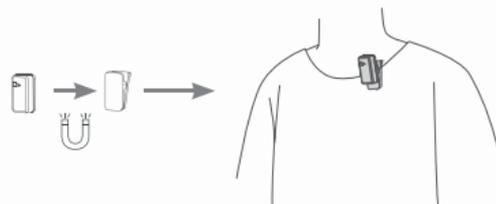
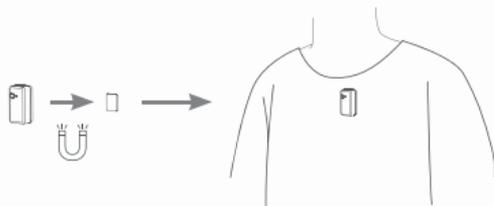


## 3. Aufladung

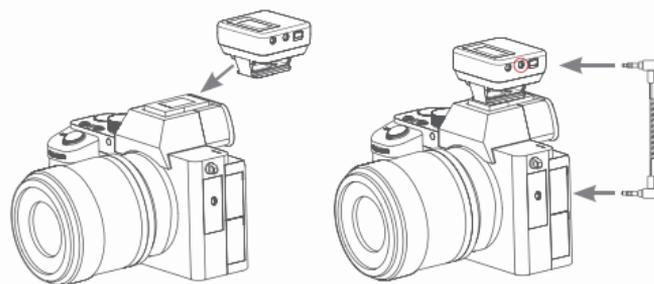
Der Empfänger wird zum Laden über die USB-C-Schnittstelle an die Stromversorgung angeschlossen.

## Installationsanleitung

1. Der Sender wird mit einer magnetischen Rückenschnalle am Halsband befestigt oder mit einem magnetischen Rückclip am Halsband festgeklemmt.

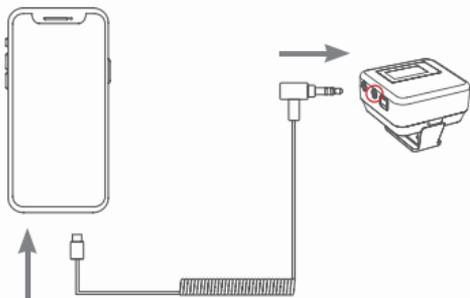


2. Stecken Sie den Empfänger durch den Rückclip in die Basis des Blitzschuhs der Kamera. Verwenden Sie das 3,5mm-TRS/TRS-Audiokabel, um die 3,5mm-Audioausgangsschnittstelle des Empfängers mit der 3,5mm-Audioeingangsschnittstelle der Kamera zu verbinden.

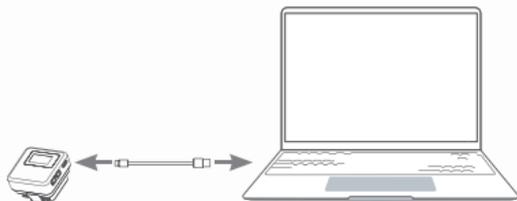


Hinweis: Da der Rückclip des Empfängers eine abnehmbare Struktur ist, heben Sie ihn nicht an, wenn Sie schwere Gegenstände wie die Kamera anschließen, um den Rückclip nicht zu beschädigen und die Kamera herunterfallen zu lassen.

3. Wenn Sie zur Verwendung eine Verbindung zu einem Mobiltelefon herstellen müssen. Schließen Sie die 3,5mm-Audioausgangsschnittstelle des Empfängers über das 3,5mm-TRS/Typ-C-Audiokabel an die USB-C-Schnittstelle des Mobiltelefons an.



4. Wenn Sie eine Verbindung zu einem Computer herstellen müssen, schließen Sie die USB-C-Schnittstelle des Empfängers über das USB-A/USB-C-Datenkabel an die Computerschnittstelle an. Wählen Sie Magic XT1 als Toneingang auf der Computerseite aus.



## Spezifikationen und Parameter

Systemmodell	Magic XT1
Übertragungsart	Digitales Frequenzsprungsystem mit 2,4 GHz
Modus Tonaufnahme	Omnidirektional
Frequenzbereich	20Hz-20KHz
Max. SPL	115dB
Abtastrate	48KHz/24Bit
Signal-Rausch-Verhältnis	70dB
Maximale drahtlose Entfernung	200 Meter (Sichtlinie)
Betriebsumgebungstemperatur	-10°C → +50°C
Eingabe- / Ausgabeparameter	TX Ladekontakt: 5V $\equiv$ 60mA RX Ladekontakt: 5V $\equiv$ 80mA (*2) RX USB-C Eingang: 5V $\equiv$ 550mA
Parameter der Lithiumbatterie	TX: 3.8V, 80mAh, 0.304Wh RX: 3.8V, 680mAh, 2.6Wh
Akkulaufzeit	TX: Ca. 8 Stu. RX: Ca. 16 Stunden (zwei Geräte verbunden)
Ladezeit	TX: Ca. 2 Stu. RX: Ca. 2,5 Stu.
Abmessungen $\approx$	TX: 16.7mmX8.9mmX6.3mm RX: 24mmX24mmX17.4mm
Nettogewicht $\approx$	TX (ohne magnetische Rückenschlange): 8g RX: 50g

Spezifikationen und Parameter können ohne vorherige Ankündigung geändert werden.

Die obigen Daten stammen aus den Messwerten des Godox-Labors. Aufgrund von Änderungen in der objektiven Umgebung können die Daten unterschiedlich sein oder Fehler verursachen.

## Wartung und Pflege

**Stürze vermeiden:** Wenn es starken Kollisionen oder Vibrationen ausgesetzt ist, kann es zu Fehlfunktionen des Geräts kommen.

**Trocken halten:** Dieses Produkt ist ein nicht wasserdichtes Produkt. Ein Ausfall kann auftreten, wenn es in Wasser getaucht oder in eine Umgebung mit hoher Luftfeuchtigkeit gebracht wird. Der Rost in der inneren Struktur kann zu Schäden führen, welche eine Reparatur unmöglich machen.

**Plötzliche Temperaturänderungen vermeiden,** plötzliche Temperaturänderungen z. B. das Betreten und Verlassen eines warmen Gebäudes an einem kalten Tag, da dies zu Kondensation im Blitzauslöser führen kann. Um Kondensation zu vermeiden, legen Sie das Produkt bitte vorher in eine Einkaufstasche oder Plastiktüte, um Temperaturmutationen zu vermeiden.

**Halten Sie sich von starken Magnetfeldern fern:** Starke statische Elektrizität oder starke Magnetfelder, die von Geräten wie Rundfunksendern erzeugt werden, können den normalen Betrieb dieses Produkts beeinträchtigen.

Technische Änderungen sind ohne Vorankündigung vorbehalten.

## Warnung

-  Wenn die Batterie nicht ordnungsgemäß ausgetauscht wird, besteht Explosionsgefahr. Es kann nur durch den gleichen Batterietyp oder einen gleichwertigen Batterietyp ersetzt werden. Nur Wartungspersonal kann es ersetzen, nicht gewöhnliches Personal.
-  Die Batterie darf keiner Umgebung wie Sonnenlicht, Feuer oder ähnlicher Überhitzung ausgesetzt werden.
-  Wenn Verbraucher ein Netzteil zum Laden verwenden, sollten sie ein Netzteil kaufen, das die CCC-Zertifizierung erhalten hat und die Anforderungen der Norm erfüllt.

## 製品保証

お客様の皆様へこの保証書は、保証サービスを申し込む際の重要な証明書です、販売店にご協力し、適切に記入・保管していただきますよう、よろしくお願いいたします。

製品情報	型番	製品バーコード
ユーザー 情報	氏名	連絡電話
	連絡先住所	
販売店情報	名称	
	連絡電話	
	連絡先住所	
	販売年月日	
備考		

注: この表は、販売店が捺印して確認する必要があります。

### 製品情報

この文書は、関連する『製品保証情報』（後述の説明を参照）に記載されている製品に適用されます。これ以外の製品または部品（販促品、ギフト、および工場出荷後に増設したその他の部品など）は、この保証の対象外です。

### 保証期間

製品および部品の対応する保証期間は、関連する『製品保証情報』に準拠します。保証期間は商品購入日から起算し、商品購入時の保証書登録日を購入日とします。

## 保証サービスを利用するには

製品の販売店又は認定サービス実施店に直接連絡するか、GODOXのアフターサービスに電話で連絡することができます。GODOXのサービス担当者がサービスを手配いたします。保証を申請する際には、有効な保証書を提出する必要があります。有効な保証書を提供できない場合でも、製品または部品が保証の範囲内であることを確認した場合、保証を提供できますが、これは当社の義務ではありません。

## 保証対象外

製品が次の状況の一つに該当する場合、本書に基づく保証とサービスが適用されません。① 製品または部品が対応する保証期間を超えている、② 製品の予期された合理的な使用目的以外の使用、外部機器の不適切な挿入および取外し、落下または外力の押付、不適切な温度、溶媒、酸塩基、水または高湿の環境に暴露することなど、使用上の誤りまたは不適切な使用、保守または保管による故障または損傷、③ Godoxの認定機構または担当者以外の者による設置、修理、改造、追加または分解による故障または損傷、④ 製品または部品の元の識別情報が変更または除去された場合、⑤ 保証書が無効である場合、⑥ 未認定、非標準または非公開のソフトウェアの使用による故障または損傷、⑦ 不可抗力または予期せぬ事故による故障または損傷、⑧ その他、製品自体の品質問題以外の事由で引き起こされた故障または損傷。上記の状況が発生した場合、関連する責任者に解決策を求める必要があり、Godoxはこれについて一切の責任を負いません。保証期間外または保証範囲外の部品、付属品またはソフトウェアにより、製品が正常に使用できない場合は、保証範囲内の故障ではありません。製品使用中の通常の変色、摩耗と損耗は保証の対象外です。

## 製品保証とサービスサポート情報

製品の保証期間とサービス種類は、関連する『製品保証情報』に準拠します：

製品種別	オプション名	保証期間(月)	保証サービスの種類
部品	回路基板	12	お客様からサービス実施店に製品を送る
	セル	3	お客様からサービス実施店に製品を送る
	充電器及びその他の充電部品	12	お客様からサービス実施店に製品を送る
その他	バッテリーケース、綿製風防、毛が付く風防、ロック装置、手掛け紐、結束テープ、マジックテープ、カラー、携帯袋、包装など	無	保証サービスを提供しない

Godox アフターサービス電話：0755-29609320-8062

## Produktgarantie

Sehr geehrte Benutzer, diese Garantiekarte ist ein wichtiger Gutschein für die Beantragung von Garantieleistungen. Bitte arbeiten Sie mit dem Verkäufer zusammen, um es auszufüllen und sicher aufzubewahren, danke!

Produktinformationen	Modell	Produktbarcode
Benutzerinformationen	Name	Kontaktnummer
	Postanschrift	
Verkäuferinformationen	Name	
	Kontaktnummer	
	Postanschrift	
	Verkaufsdatum	
Anm.		

Hinweis: Diese Tabelle sollte vom Verkäufer abgestempelt und bestätigt werden.

### Produktinformationen

Dieses Dokument gilt für die Produkte, die in den entsprechenden "Produktgarantieinformationen" aufgeführt sind (siehe Beschreibung hinten). Andere Produkte oder Komponenten, die nicht in diesen Geltungsbereich fallen (z. B. Werbeartikel, Geschenke und andere Teile, die nach Verlassen des Werks angebracht wurden usw.) fallen nicht unter diese Garantieverpflichtung.

### Garantiezeit

Die entsprechende Garantiezeit von Produkten und Komponenten wird gemäß den entsprechenden "Produktgarantieinformationen" umgesetzt. Die Garantiezeit wird ab dem Datum des ersten Kaufs des Produkts berechnet. Das Kaufdatum unterliegt dem Datum der Registrierung der Garantiekarte zum Zeitpunkt des Kaufs des Produkts.

### Wie erhalte ich einen Garantieservice

Für Garantieleistungen können Sie sich direkt an den Produktverkäufer oder die autorisierte Serviceorganisation wenden oder die Kundendienst-Hotline für Godox Produkte anrufen, uns kontaktieren. Unser Servicepersonal wird die Dienstleistungen für Sie arrangieren. Bei der Beantragung einer Garantie sollten Sie eine gültige Garantiekarte als Garantieschein vorlegen, um einen Garantieservice zu erhalten. Auch wenn Sie keine gültige Garantiekarte vorlegen können, können wir Ihnen eine Garantie gewähren, wenn wir bestätigen können, dass das Produkt oder Teil unter die Garantie fällt. Dazu sind wir jedoch nicht verpflichtet.

### In folgenden Situationen gilt die Garantie nicht

Die Garantie und der Service im Rahmen dieses Dokuments gelten nicht, wenn das Produkt ① die Garantiezeit überschreitet; ② einem Ausfall oder Schaden unterliegt, der durch falsche oder unsachgemäße Verwendung, Wartung oder Lagerung verursacht wurde, wie z. B.: unsachgemäße Handhabung; Verwendung des Produkts für einen anderen als den vernünftigerweise vorgesehenen Zweck; unsachgemäße Anschließen oder Abziehen eines externen Geräts; Fallenlassen oder Zerdrücken durch eine äußere Kraft; oder Kontakt mit oder Aussetzen gegenüber unangemessenen Temperaturen, Lösungsmitteln, Säuren, Laugen, Überschwemmungen oder Feuchtigkeit; ③ von einer Person installiert, repariert, verändert, hinzugefügt oder entfernt wurde, die nicht von Godox autorisiert ist. Shenniu autorisierte Institutionen oder Personal installiert, repariert, verändert, hinzugefügt oder demontiert hat; ④ Produkte oder Komponenten der ursprünglichen Identifikationsinformationen modifiziert oder entfernt wurden; ⑤ keine gültige Garantiekarte vorliegt; ⑥ die Verwendung von nicht rechtlich autorisierter, nicht standardisierter oder nicht öffentlich freigegebener Software zu Fehlern oder Schäden geführt hat; ⑦ aufgrund höherer Gewalt oder zufälliger Fehler oder Schäden; ⑧ andere Fehler oder Schäden, die nicht auf die Qualität des Produkts selbst zurückzuführen sind. In den oben genannten Fällen müssen Sie sich

an die verantwortliche Partei wenden und Godox übernimmt keine Haftung. Wenn das Produkt nicht normal verwendet werden kann, weil Teile, Zubehör oder Software außerhalb der Garantiezeit oder des Garantiumfanges liegen, liegt kein Garantiefall vor. Die normale Entfärbung, Abnutzung und Verbrauch des Produkts während des Gebrauchs sind keine Ausfälle im Rahmen der Garantie.

## Informationen zu Produktgarantie und Kundendienst

Die Garantiezeit und der Garantieservicetyp des Produkt unterliegen den folgenden Produktgarantieinformationen:

Produkttyp	Teilebezeichnungen	Garantiezeit (Monaten)	Garantieservicetyp
Teile	Hauptgerät	12	Kunde schickt es zur Reparatur
	Akku	3	Kunde schickt es zur Reparatur
	Stromführende Komponenten wie Ladegeräte	12	Kunde schickt es zur Reparatur
Sonstiges	Wie z.B. Netzkabel, Synchronisationskabel, Akkukasten, winddichte Baumwolle, winddichte Pelzabdeckung, Verriegelungsvorrichtung, Tragseil, Kabelbinder, Klettverschluss, Kragendclip, Tragetasche, Verpackung usw.	Keine	Keine Garantie